

**小児泌尿器科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)**

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

平成30年10月3日

[研究課題名] 片側非触知精巣(片側の精巣が陰嚢内や鼠径部になく触知しない状態)の診断における術前超音波検査の有用性に関する多施設共同研究

[研究責任者名・所属] 守屋 仁彦 北海道大学医学研究院 腎泌尿器外科学教室

[共同研究機関名・研究責任者名]

慶応義塾大学病院 泌尿器科 浅沼 宏

神奈川県立こども医療センター 泌尿器科 山崎雄一郎

東京都立小児総合医療センター 泌尿器科 佐藤 裕之

国立成育医療研究センター 泌尿器科 長谷川雄一

[研究の目的]

片側非触知精巣の診断における術前超音波検査所見と手術所見を比較し、術前超音波検査の有用性を検討します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

本学で片側非触知精巣と診断されこれから手術を行う方

○利用するカルテ情報

- ・年齢、病歴、診断名、治療歴、既往症、身体所見
- ・術前の超音波画像所見: 正常側精巣(触知する側)の容積、異常側精巣(触知しない側)の有無
- ・術中の異常側精巣(触知しない側)の有無やその精巣の状態
- ・手術時間、手術内容、合併症

本研究で得られた本学の上記情報は研究事務局(主管)である北海道大学医学研究院 腎泌尿器外科学教室へ症例報告書を電子的配信にて送付します。データの解析は研究事務局で行います。

[研究実施期間]

実施許可日～2022年3月31日(登録締切日:2021年12月31日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。連絡をいただいた時点で既に解析が行われている、あるいは研究成果が学会・論文などで発表されている場合には対象から外すことはできません。ご了承ください。なお、研究に参加されなくても不利益を受けるようなことは一切ありません。

[本研究に関する問い合わせ先]

北海道大学医学研究院 腎泌尿器外科学教室 守屋 仁彦
北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
電話 011-716-1161 (PHS 5949)

[本学の問い合わせ先]

自治医科大学とちぎこども医療センター小児泌尿器科 中村 繁
栃木県下野市薬師寺 3311-1
電話 0285-58-7716 (PHS 6879)

本研究についての苦情の申出先

自治医科大学臨床研究支援センター臨床研究企画管理部管理部門(電話:0285-58-8933)